

令和2年11月12日

南小国町役場 御中

株式会社 利他フーズ  
代表取締役社長 猪本 真也

## ラベル重ね貼りに関する経緯・業務改善報告書

拝啓 貴町におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度は、弊社商品「あか牛スライス」ラベルが重ね貼りされておりました件について、寄附者様にご不安な想いをさせていただきましたこと、そして、南小国町の信頼を損ないかねない対応を行いましたこと、深くお詫び申し上げます。

今回発生しました事象について、調査と再発防止策をご報告させていただきます。  
詳細につきましては、以下にご報告申し上げます。

敬具

## 今回起きた事象の経緯報告書

<令和2年11月6日(金)>

寄附者様よりご意見が寄せられ、「賞味期限が”21.4.6”と記載されたラベル(以下:ラベルA)の上に、賞味期限”21.5.1”のラベル(以下:ラベルB)が重ねて貼られている」という事象が発生いたしました。

今回の事象発覚の経緯とその後の対応は下記の通りとなります。

### 発生事象①

日付	経緯
令和2年11月4日	弊社より、該当謝礼品の出荷。
令和2年11月5日	寄附者様、該当謝礼品のお受け取り。
令和2年11月6日	株式会社SMO南小国へ寄附者様より、「 <u>謝礼品として届いたあか牛スライスのラベルが重ね貼りされている</u> 」とご連絡。
同日	株式会社SMO南小国から弊社へ連絡。
同日	弊社より加工元である株式会社マイシンへ事実確認。 <u>ラベルAに該当する個体の在庫がなくなり、余っていた「ラベルAが貼られた袋」へ、ラベルBに該当する個体の肉を封入。その袋にもともと貼られていたラベルAの上に、ラベルBを重ね貼りする、</u> という事象が発生していたことが発覚。 (※事項「事象発生の詳細と発生の原因」にて詳細説明)
同日	株式会社マイシンへ再発防止策の提出を要請
同日	弊社より、熊本市保健所へ当該事象について事実報告し、事実確認の後、必要に応じて立ち入り検査を実施するとの回答をいただく。

発生事象②

日付	経緯
令和2年11月5日	弊社より、該当謝礼品の出荷。
令和2年11月6日	寄附者様、該当謝礼品のお受け取り。
令和2年11月9日	株式会社SMO南小国へ寄附者様より、「 <u>謝礼品として届いたあか牛スライスのラベルが重ね貼りされている</u> 」とご連絡。
同日	株式会社SMO南小国から弊社へ連絡。
同日	<p>弊社より加工元である株式会社マイシンへ事実確認。  <u>ラベルCに該当する個体の在庫がなくなり、余っていた「ラベルCが貼られた袋」へ、ラベルDを貼り付け準備するも袋が余る。ラベルEに該当する個体のスライス</u>を封入する際にその袋にもともと貼られていたラベルC・Dの上に、ラベルEを重ね貼りする、という事象が発生していたことが発覚。            (※事項「事象発生の詳細と発生の原因」にて詳細説明)</p>
令和2年11月6日	株式会社マイシンへ再発防止策の提出を要請
令和2年11月6日	弊社より、熊本市保健所へ当該事象について事実報告し、事実確認の後、必要に応じて立ち入り検査を実施するとの回答をいただく。

## 事象内容の詳細と発生原因の調査報告

### 【事象発生の詳細】

#### 発生事象①

- 1) 加工元にて、「ラベルA」が貼られた封入用の袋が用意される。
- 2) 1)の袋に、「ラベルA」に該当する個体の肉を封入する。
- 3) 「ラベルA」に該当する個体の肉の在庫はなくなるが、「ラベルA」が貼られた袋が余る。
- 4) 3)にて余ったラベルAが貼られた袋に、「ラベルB」に該当する個体のお肉を封入する。
- 5) 4)の袋に貼られているラベルAの上に「ラベルB」を重ね貼りが行われる。
- 6) ラベルが重ね貼りされた謝礼品が発送される。

#### 発生事象②

- 1) 加工元にて、「ラベルC」が貼られた封入用の袋が用意される。
- 2) 1)の袋に、「ラベルC」に該当する個体の肉を封入する。
- 3) 「ラベルC」に該当する個体の肉の在庫はなくなるが、「ラベルC」が貼られた袋が余る。
- 4) 3)にて余ったラベルCが貼られた袋に、「ラベルD」に該当する個体のお肉を封入する。
- 5) ラベルDを重ね貼りして、袋を準備するも袋が余る。
- 6) ラベルEに該当する個体のお肉を封入する
- 7) 5)の袋に貼られているラベルC・Dの上に「ラベルE」を重ね貼りが行われる。
- 8) ラベルが重ね貼りされた謝礼品が発送される。

### 【調査報告】

ラベルの重ね貼りについて、事実の調査と現在ある発送予定の商品について調査を実施致しました。

調査の結果、製造行程においてロットの違う牛肉に切り替わる際に、予めラベルを貼り準備しておいた封入予定の袋にロットが変わる為、ラベルを重ねて貼ったという事実があったことを確認致しました。

また、早急に発送作業場において在庫のラベルについて確認を実施したところ、同様の事象が発生している製品はないことを確認致しました。

### 【事象発生の原因】

上記事象の発生の原因として、下記の2点を挙げさせていただきます。

1. 前準備として原材料重量を基準にした見込み数量のラベル貼りを先に実施したこと。
2. 前準備した包装資材の余りを再利用したこと。

## 再発防止策及び業務改善策について

今回起きた事象に関しまして、寄附者様が直接口にする謝礼品を取り扱っている事業所として、決してあってはならない事象であると重く受け止めております。

今回の事象発生は、弊社ならびに加工元の「食の安全」に対する認識不足に他なりません。

再びこのような事象が発生することが無いよう、以下の通り対応をいたします。

1. 弊社スタッフへの「食の安全」の認識向上のための再教育。
2. 加工元スタッフの食品・衛生管理の指導の徹底。
3. 弊社による抜き打ちの謝礼品に関わる梱包・ラベルのチェックを定期的に行う。
4. 加工元へ、同事象が再発生しない製造工程に変更。
  - a. 製造工程において全従業員への周知徹底を行うこと。
  - b. 包装資材にラベルを貼る前準備を行わず、製造パック毎にラベルを貼ること。
  - c. ラベルの貼られた包装資材の再利用を行わないこと。
  - d. 定期的な打ち合わせにて、謝礼品製造工程の報告を行うこと。

以上、食品を扱う事業者としての責任、そして南小国町様の代わりに謝礼品を扱う者としての責任を改めて認識し、二度とこのような事象が発生することが無いよう、弊社従業員含め、加工元の管理を徹底して参りますので、何卒ご了承くださいますようお願い申し上げます。

この度はご迷惑をおかけいたしまして、誠に申し訳ございませんでした。

重ねて深くお詫び申し上げます。